

指定等文化財マップ

指定区分 ○：国指定 ○：国登録 ☆：県指定 ★：県選択 ◇：市指定 ◆：市登録

種別 ■：有形文化財 ■：無形文化財・保存技術 ■：民俗文化財 ■：史跡・天然記念物

公開の有無 常：常時公開 限：限定公開 非：非公開

2 絹本着色
虚空蔵菩薩像 ☆非
鎌倉時代後期。月輪や背景が求聞持法本来の伝統手法で彩色される。



8 清勝院山門 ◇常
室町時代末から安土桃山時代。別名「開かずの門」。冠木の中央に大きな板葺股が置かれる。



14 絹本着色
理趣会曼荼羅図 ◇非
室町時代前期。金剛界曼荼羅九会のうち、右上の理趣会を独立して描く。



15 紙本着色
不動明王二童子像 ◇非
室町時代。不動明王・勢羅童子・制吒迦童子を一編に合わせる。不動明王が斜め右を向く珍しい構図で描かれる。



17 木造
不動明王立像 ◇非
鎌倉時代初期。本尊。寄木造。下半身を覆う襦袢は胡粉で盛り上げ、彩色されている。



清勝院 八條 1763

11 旧藤波家住宅 ◇常
後谷村の名主家の住宅。明治9年(1876)建築。入母屋造りの大規模民家で、当時は珍しい瓦葺き。



21 慶長年間の検地水帳 ◇常
江戸時代初期の慶長17年(1612)と20年(1615)の上馬場村検地帳。田畑の等級や耕作者名などが記される。



23 八條遺跡出土品 ◇常
平安時代の建物跡から出土した資料。千葉や茨城で作られた土器や官人の服装を飾った石製の丸靴・鉈尾などがある。



39 濱野家検地帳 ◇限
上馬場村の江戸時代の検地帳18点。

40 高橋家文書 ◇限
大瀨村の名主を勤めた高橋家に伝わる江戸時代初期から約300年間にわたる文書。

八潮市立資料館
開館時間 9時～17時
(旧藤波家住宅は15時45分まで)
休館日 月曜日、祝日の翌日、年末年始
ほか

八潮市立資料館 南後谷 763-50

25 西袋・柳之宮氷川神社絵馬 ◇非
およそ180年間にわたって奉納された80点の絵馬。市内で最も古い安永3年(1774)の絵馬には、白馬を引く御者が描かれる。



33 西福寺のタブノキ ◇常
幹の太さは約4.5m、根本の周囲は約8mあり、埼玉県東部で最大級といわれる。嘉吉元年(1441)に開山した際の記念樹と伝わり、樹齢およそ500年以上と推定される。



西福寺 南後谷 868

18 木造阿弥陀如来立像 ◇非
阿弥陀如来像2躯。本尊の脇侍。鎌倉時代。厨子のひとつは、江戸時代のものと思われる二十五菩薩来迎図が描かれる。



34 観音寺のイチヨウ ◇常
樹齢400年以上と推定される市内最大のイチヨウ。開山(元和7年(1621))の記念に植えられたと伝わる。



観音寺 中央 4-8-20

38 小澤家絵図 ◇非
西袋小澤家第9代平右衛門豊功が作成または収集した絵図234点。

西袋

24 小澤家観音群 ◇非
西袋村名主であった小澤家の持仏堂に当時の観音信仰を伝える百観音、花瓶、鯉口、大金が安置される。



20 福徳3年日正筆
私年号曼荼羅 ◇非
日正上人が福徳(延徳)3年(1491)に直筆した題目曼荼羅。朝廷が定めた年号ではない「福徳」が使われている。



31 幸田一族の墓域 ◇常
中馬場村を知行した旗本・幸田氏の墓域。記録では慶長17年(1612)から明治元年(1868)までに34名が埋葬される。



妙光寺 中央 3-19-2

27 八潮の万作芸 ◇限
市内各地に伝わる豊年万作を祝う踊り。



9 延宝2年垢万人の塔 ◇常
延宝2年(1674)に建てられた別時念仏供養塔。高さが4.6mと市内最大級の石造物。



4 長板中型 ☆非
長さ6.5m、幅45cmの長い板に生地を貼り、型紙を用いて中形の模様を形付けする藍染の技法。



八潮市万作芸保存会

常然寺 街 88

大瀨/古新田



35 八條八幡神社本殿 ◇常
大日本帝国憲法の発布を題材とした神社彫刻。



八條八幡神社 八條 4067-2

22 弘安7年銘板石塔婆 ◇非
八條殿社のご神体として祀られてきた市内最古の板碑。



八條八幡神社 八條 4067-2

13 紙本着色八條殿社神像 ◇非
八條領の鎮守・八條殿社の神像を描いたと伝わる。



八條

1・32 和井田家住宅・和井田家構遺構 ◇限
公開日 第3土曜日(1・8・12月を除く) 10時～14時
江戸時代中頃の名主家。主屋の間取りは千葉県松戸や流山に多い鍵座敷型。敷地には主屋のほか、同時期頃に建てられた長屋門、周囲を取り囲む構堀、稲荷社、水害時の避難場所となる水塚など当時を偲ぶ良好な状態で遺され、この地域の農家の屋敷構えを今に伝える。



八條 1377-1

3 円空作木造千手観音立像 ☆非
江戸時代初期の修験僧・円空の作。像高2m43cmと、県内最大を誇る。子年と午年の6年に1度、ご開帳を予定。



大経寺 八條 3877

12 太田家住宅・蔵 ◇限
公開日 第3土曜日 10時～14時
江戸時代中頃より続く河岸問屋。旅籠も兼ねていたと伝わる。平成19年(2007)まで下妻街道と中川を渡る八條の渡しに接点に建っていた。



八條 3732

37 八潮市潮止揚水機場記念ひろば
二丁目氷川神社



二丁目氷川神社

26 二丁目の獅子舞 ◇限
7月第3日曜日 9時30分～21時ごろ
3頭の獅子が地域の厄除けを祈願して舞う。舞の途中で入る歌(ハイチ)や、総代らが年番の持て成しを受ける場謡など、古式にのっとった祭礼を継承する。別名「田の草取り獅子」。



二丁目氷川神社 二丁目 196-1

5 大瀨の獅子舞 ☆限
祭礼 7月第1土曜日と翌日 10時～20時ごろ
3頭の獅子が富士浅間神社参拝の道中を物語風に描いて舞う。別名「どろんご獅子」。



大瀨氷川神社 大瀨 1501

無形民俗文化財「弓ぶち(6・7・28・29)」「蛇ねじり(28・29)」「獅子舞(5・26)」「万作芸(27)」の映像はこちらからご覧いただけます。



指定等文化財一覧		
No.	文化財名称	MAP
1	和井田家住宅	B-2
2	絹本着色虚空蔵菩薩像	B-2
3	円空作木造千手観音立像	C-2
4	長板中型	C-5
5	大瀨の獅子舞	D-5
6	木曾根の弓ぶち	D-3
7	八潮市のオビシヤ	C-3 D-3
8	清勝院山門	B-2
9	延宝2年垢万人の塔	C-5
10	寛文9年弥陀庚申塔	D-4
11	旧藤波家住宅	A-3
12	太田家住宅・蔵	C-2
13	紙本着色八條殿社神像	B-1
14	絹本着色理趣会曼荼羅図	B-2
15	紙本着色不動明王二童子像	B-2
16	円空作木造愛染明王座像	D-4
17	木造不動明王立像	B-2
18	木造阿弥陀如来立像	B-3
19	木造聖観音菩薩立像	D-4
20	福徳3年日正筆年号曼荼羅	B-3
21	慶長年間の検地水帳	A-3
22	弘安7年銘板石塔婆	C-1
23	八條遺跡出土品	A-3
24	小澤家観音群	B-4
25	西袋・柳之宮氷川神社絵馬	A-3
26	二丁目の獅子舞	C-3
27	八潮の万作芸	
28	鶴ヶ曾根上久伊豆神社のまつり	C-3
29	鶴ヶ曾根下久伊豆神社のまつり	C-3
30	八條殿社古墳	B-1
31	幸田一族の墓域	B-3
32	和井田家構遺構	B-2
33	西福寺のタブノキ	A-3
34	観音寺のイチヨウ	B-3
35	八條八幡神社本殿	C-1
36	恩田家住宅主屋・蔵	C-3
37	潮止揚水機場ポンプ及びモーター	C-3
38	小澤家絵図	(A-3)
39	濱野家検地帳	A-3
40	高橋家文書	A-3

*27 八潮の万作芸は場所を定まず指定
*38 小澤家絵図は八潮市立資料館(A-3)にてデータ紙焼き資料の閲覧が可能

6・7 木曾根の弓ぶち ☆限
(県選択「八潮市のオビシヤ」)
1月15日に近い日曜日
弓矢的を射てその年の豊凶を占う。別名「木曾根の喧嘩祭り」。



木曾根氷川神社 木曾根 1092

10 寛文9年弥陀庚申塔 ◇常
阿弥陀如来像を丸彫りした寛文9年(1669)の庚申塔。台座には三猿と村人12人の名が刻まれている。



16 円空作木造愛染明王座像 ◇非
江戸時代初期の修験僧・円空の作。杉の丸材を半分に割り、割面に蓮台を含む愛染明王の全身像を彫刻する。背面はほとんど手を加えていない。



専称寺 南川崎 870